

# 西洋史特殊講義4C- II

科目ナンバリング HAA-210  
選択必修 2単位

藤本 啓助

## 1. 授業の概要(ねらい)

古代オリエントの歴史を概観します。楔形文字の粘土板をはじめとする原典史料を読み解きながら、主に古代メソポタミア人のもたらした官僚機構、社会制度、信仰体系などについて講義します。今年度、IIではメソポタミアの前3千年紀～前2千年紀に焦点を当て、宗教について講義します。

## 2. 授業の到達目標

今、私たちが悩ませている様々な社会矛盾の芽が遠い過去にさかのぼるものであること、およびそれが生じた背景を理解し、自分の言葉で語れるようにすることを目標とします。

## 3. 成績評価の方法および基準

中間テストと期末レポートの成績を総合して評価します。レポートの点数にやや重きを置きますが、基本的に両者の合計点のみが評価対象です。出席は取りませんが、授業をろくに聞かずに単位を取ることにはほぼ不可能であろうと思われます。評価は厳しいので、特に就職を控えた4年生は十分検討の上、受講してください。

## 4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は使用せず、毎回の授業で配布するプリントの中で、随時参考文献を紹介します。

参考文献

大貫、前川、渡辺、屋形 世界の歴史①人類の起源と古代オリエント 中公文庫

## 5. 準備学修の内容

プリントで紹介された参考文献の該当箇所を熟読しておくこと。

## 6. その他履修上の注意事項

受講生の多くはこの分野にあまりなじみがないと思われるので、できる限りわかりやすく説明するつもりです。ただし、やる気も努力する気もなく、安易に単位だけ取ろうと思っている学生には退屈で厳しい授業となりますので、受講をすすめません。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 宗教史概説(1)都市成立以前の宗教
- 【第3回】 宗教史概説(2)都市国家形成期の宗教
- 【第4回】 宗教史概説(3)統一国家期の宗教
- 【第5回】 宗教史概説(4)古バビロニア期の宗教
- 【第6回】 メソポタミアの宇宙論
- 【第7回】 メソポタミアの創世神話
- 【第8回】 前半の講義のまとめ・補足
- 【第9回】 中間テスト
- 【第10回】 聖婚儀礼
- 【第11回】 イナンナ女神の冥界下り
- 【第12回】 洪水伝説(1)シュメール版
- 【第13回】 洪水伝説(2)伝説の継承
- 【第14回】 ト占と予言・夢判断
- 【第15回】 後半の講義のまとめ・補足  
(特に補足が無い場合の講義テーマ:「個人神への祈り」)